

EA440BK-15~100仕様

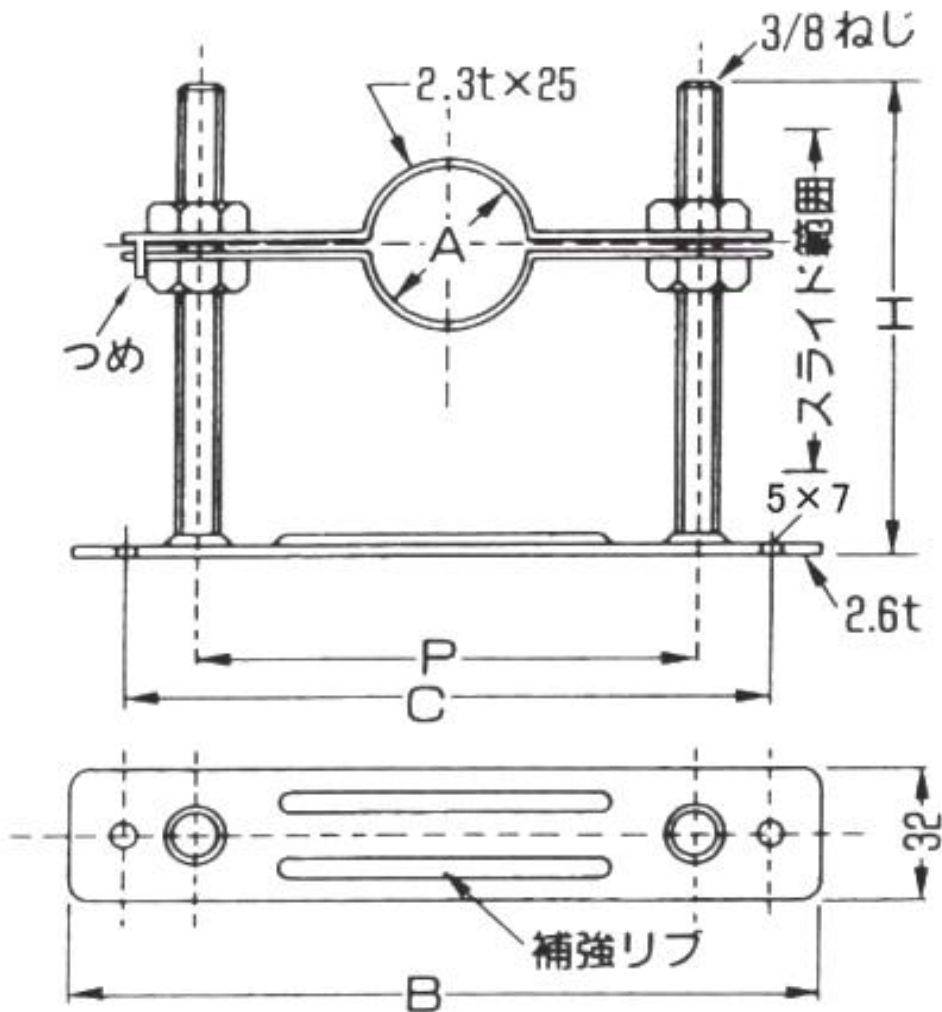
- 特長** ■作業効率重視のフローアーバンド
- ナットはハズスことなく緩める一締めるの工程。
 - パイプを抑える上部バンドをナットに挟んだまま横にずらすだけ。
 - 仮置、配管完了後元の位置にもどす。
 - アンカーは配管セット後直接打てる構造。

用途: 横走り排水管の勾配配管(SGP・VP管)用

材質: スチール製 電気亜鉛めっき仕上

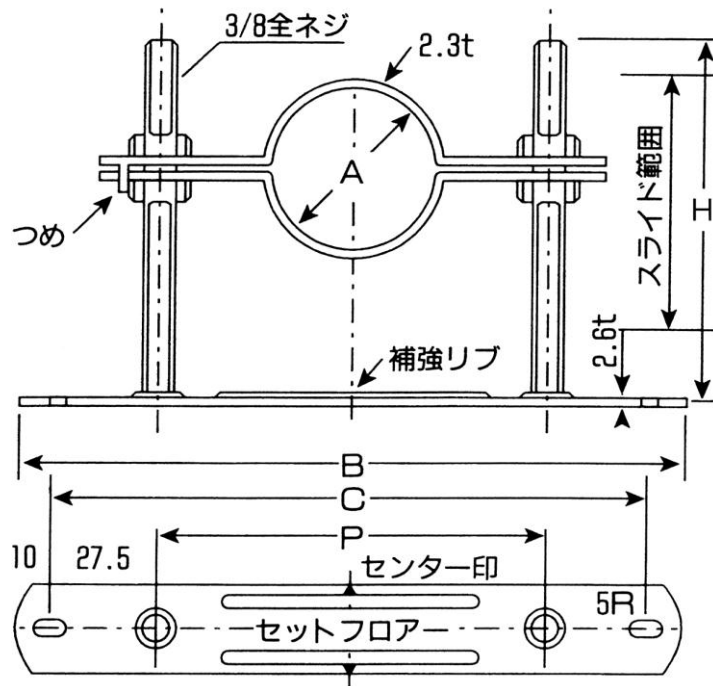
サイズ: EA440BK-15~32

(単位:mm)	径称(A)	適合管 外径	H	スライド 範囲	B	C	P
EA440BK-15	15 A	21.7	120	20~110	138	118	63
EA440BK-20	20 A	27.2		25~110			
EA440BK-25	25 A	34.0		30~110	190	170	115
EA440BK-32	32 A	42.7					



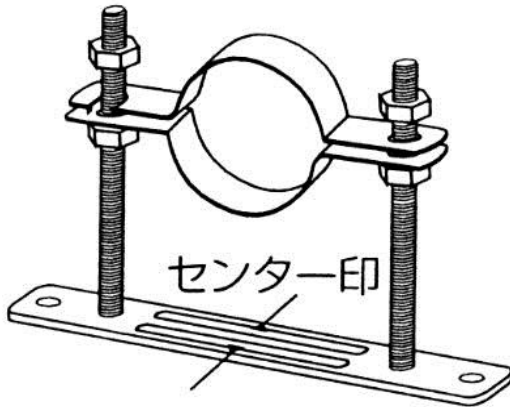
サイズ: EA440BK-40~100

(単位:mm)	径称(A)	適合管 外径	H	スライド 範囲	B	C	P
EA440BK-40	40	48.6	120	33~110	190	170	115
EA440BK-50	50	60.5		39~110			
EA440BK-65	65	76.3		47~110			
EA440BK-80	80	89.1		53~110			
EA440BK-100	100	114.3		62~110			

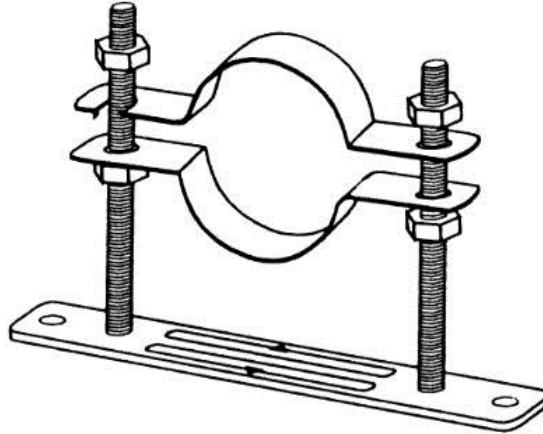


使用方法:

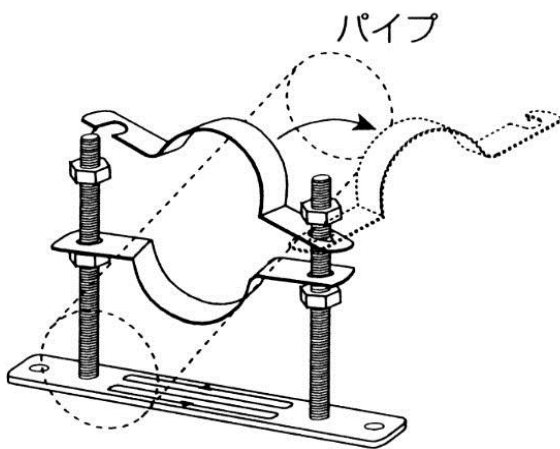
- ①商品は輪組で到着
墨出しはセンター印にあわせてください。



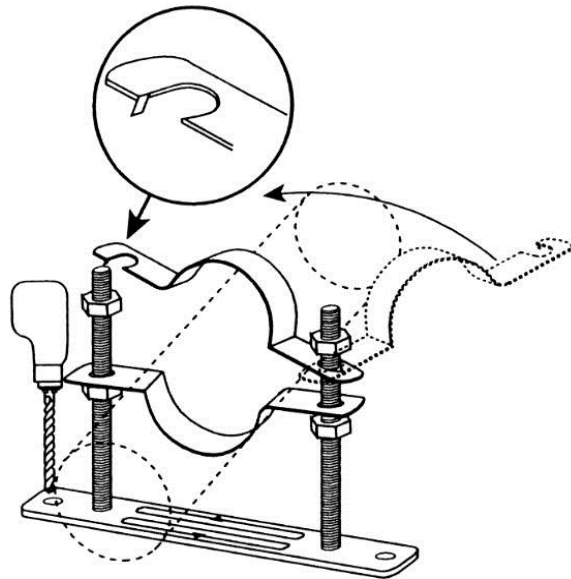
- ②墨だし位置にセット後ナットははずさない。
配管高さ(レベル合せ)は、上部ナットを緩め
下部ナットをまわしてバンドを移動。



- ③仮置配管は切込み側の上部バンドを横に
ずらしてください。パイプを仮置きします。
バンドを外す必要はありません。



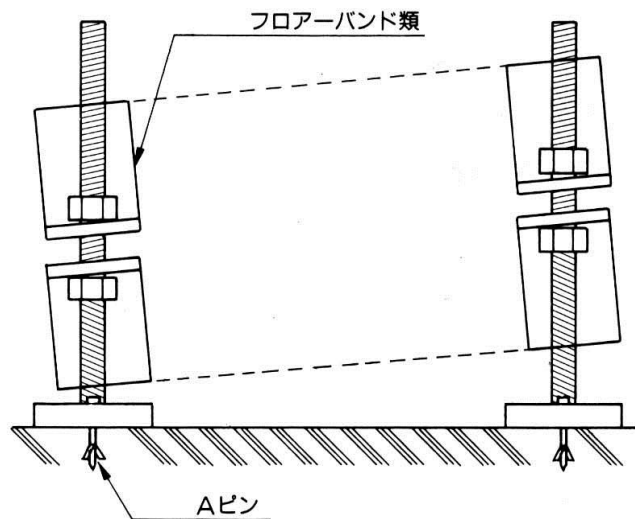
- ④配管完了後上部バンドを横にずらしセットして
ください。上部ナットを締めてください。



- ⑤配管後アンカー位置に合せドリルで穴をあけ、アンカーを打ち込む

フローバンドの概念

- フローバンドは、床面に固定支持される横走り管用の支持金具です。
- 両端の全ねじ部とナットを利用して、配管のレベル出しを容易に行なえる設計になっております。
- 上記2点の特長を生かし、主として排水管の勾配配管にフローバンドは役立っております。
- フローバンド類の基本設置要領は下図の通りです。



フローバンド設置の注意点

- 製品の性格上、壁面固定の立て管振れ止めや天井固定の横走り管吊り支持に活用できますが、使用するアンカーの強度や配管の荷重に留意し、パイプは塩ビ管(VP管)などの軽量専用として、吊り支持の場合、支持ヶ所1点に掛かる荷重は、40(kg)未満としてください。
- 立て管振れ止めの場合は、あくまで振れ止めとして使用するため、管の荷重をフローバンドにかけないでください。
上記の場合、Aピンはスチール製あるいはステンレス製を使用してください。アルミ製Aピンは使用しないでください。
- 吊り支持使用の場合は、必ず吊バンドと併用してください。フローバンドのみの施工は危険です。